

091-049 B16F10-GFP

要旨

B16F10-GFP細胞は、マウス悪性黒色腫由来B16F10細胞に対して、緑色蛍光タンパク質(EGFP)遺伝子を含むレトロウイルスベクターpFBによる遺伝子組換えを行って作製した細胞である。顕微鏡観察から、蛍光を発する細胞の割合は、89%であった。

Microscopic images

